

屋久島 火災 続報 2- 西日本防災システム

2013 01 26

1月21日鹿児島県屋久島町で住宅9軒が焼け、会社員、(54)ら2人が死亡した放火殺人事件で、現場近くに住み、県警捜査本部が任意で事情聴取していた70代男性が、聴取後に自殺を図っていたことが分かりました。命に別条はないそうです。

関係者によりますと、男性は県警の事情聴取を受けた後、屋久島署近くの民宿に宿泊。22日朝、室内で自殺を図って倒れているのを発見され、病院に運ばれたそうです。

この火災で、県警捜査本部は1月26日、1棟への現住建造物等放火とその住人に対する殺人未遂などの疑いで無職容疑者(75)を逮捕し、送検したようです。

捜査本部によりますと、同容疑者は火災で亡くなった2人の親戚で隣の家に住んでいるそうです。容疑者は調べに対し「今は何も言えない。気持ちを整理したい」と述べる一方で「大変なことをしてしまった」という趣旨の話もするなど、供述は揺れているそうです。

逮捕容疑は1月21日午前3時10分ごろ、屋久島町永田の無職Aさん(80)と妻(77)の住宅に侵入し、玄関マットに放火して2人を殺害しようとした疑いです。このお宅を含む少なくとも4棟に放火した疑いがあり、逮捕容疑はそのうちのひとつだそうです。



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 